

事務事業評価表 平成22年度

政策 明日につながる産業の振興  
 施策 就業環境の整備  
 基本事業 就業機会の確保

事業名 **緊急雇用創出事業 (街路樹剪定委託事業)**

[0933]

部名	建設部	事業開始年度	平成21年度	実施計画事業認定	非対象
課名	土木事務所	事業終了年度	平成21年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) 市が管理する植樹帯
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 適正な管理により緑豊かで、通行の支障とならないようにする
手段	(事務事業の内容、やり方、手段) 不要枝 (2.7m以下の下枝、通行に支障になる枝)及び不要支柱の除去

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	19年度実績	20年度実績	21年度実績	22年度当初
対象指標1	街路樹の全体本数	本			8,100	
対象指標2						
活動指標1	街路樹の調査せん定本数	本			8,100	
活動指標2						
成果指標1	支障樹木調査せん定本数	本			8,100	
成果指標2	雇用者数	人			4	
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	0	0	2,489	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	415	0
<b>総事業費 (A) + (B)</b>		千円	0	0	2,904	0

費用内訳	
21年度	委託料 2,489千円

# 事業を取り巻く環境変化

事業開始 背景		事業を 取り巻く 環境変化	
------------	--	---------------------	--

## 21年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

- 義務的事務事業
- 妥当である
- 妥当性が低い

理由  
・  
根拠は？

道路管理者は市民や利用者に不快感及び通行に支障がないように努めなければならない。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

- 貢献度大きい
- 貢献度ふつう
- 貢献度小さい
- 基礎的事務事業

理由  
・  
根拠は？

剪定等維持管理である。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由は何ですか？

- あがっている
- どちらかといえばあがっている
- あがらない

理由  
・  
根拠は？

パトロール及び苦情による道路管理上支障がある箇所の剪定を実施している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

- 成果向上余地 大
- 成果向上余地 中
- 成果向上余地 小・なし

理由  
・  
根拠は？

苦情によらず計画的に実施することができれば成果が向上すると思われる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

- ある
- ない

理由  
・  
根拠は？

必要最小限のコストで実施している。